



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月30日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所

上場取引所 東名

コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 憲二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 2018年10月31日

配当支払開始予定日

2018年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	247,541	6.8	14,765	15.4	16,234	18.3	10,478	28.7
2018年3月期第2四半期	231,889	5.1	12,791	18.4	13,718	12.8	8,143	47.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 12,384百万円 (2.5%) 2018年3月期第2四半期 12,696百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	114.84	
2018年3月期第2四半期	89.25	89.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	385,012	242,229	59.8
2018年3月期	377,002	232,127	58.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 230,106百万円 2018年3月期 220,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		32.00		32.00	64.00
2019年3月期		32.00			
2019年3月期(予想)				32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	3.7	31,000	0.4	32,500	0.7	22,000	0.1	241.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	94,234,171 株	2018年3月期	94,234,171 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	2,984,268 株	2018年3月期	2,984,214 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	91,249,936 株	2018年3月期2Q	91,244,748 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 2018年7月30日に公表した連結業績予想は、当第2四半期連結会計期間において、通期連結業績予想を修正しております。
詳細につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は247,541百万円と、前年同四半期に比べ15,652百万円(6.8%)の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は14,765百万円と、前年同四半期に比べ1,974百万円(15.4%)の増益となりました。連結経常利益は16,234百万円と、前年同四半期に比べ2,516百万円(18.3%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は10,478百万円と、前年同四半期に比べ2,335百万円(28.7%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

新型車種への拡販などにより、売上高は144,441百万円と、前年同四半期に比べ11,623百万円(8.8%)の増収となりました。営業利益は、合理化努力があったものの、製品価格変動の影響などにより3,405百万円と、前年同四半期に比べ299百万円(△8.1%)の減益となりました。

(北米)

客先生産台数の増加などにより、売上高は53,843百万円と、前年同四半期に比べ862百万円(1.6%)の増収となりました。営業利益は、製品価格変動の影響などにより1,468百万円と、前年同四半期に比べ501百万円(△25.4%)の減益となりました。

(アジア)

中国やタイでの客先生産台数の増加などにより、売上高は68,125百万円と、前年同四半期に比べ6,076百万円(9.8%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化努力などにより8,793百万円と、前年同四半期に比べ1,722百万円(24.4%)の増益となりました。

(その他)

売上高は15,634百万円と、前年同四半期に比べ374百万円(2.5%)の増収となりました。営業利益は、917百万円と、前年同四半期に比べ394百万円(75.2%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に有価証券や棚卸資産の増加により385,012百万円と、前連結会計年度末に比べ、8,010百万円増加いたしました。負債は142,783百万円と、前連結会計年度末に比べ、2,092百万円減少いたしました。純資産は、主に利益剰余金の増加により242,229百万円と、前連結会計年度末に比べ、10,102百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、売上高5,000億円、営業利益310億円、経常利益325億円、親会社株主に帰属する当期純利益220億円と見込んでおり、2018年7月30日決算発表時の公表値を修正しております。為替レートにつきましては、通期で1US\$=109円、1ユーロ=129円(下期 1US\$=110円、1ユーロ=130円)を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,566	59,616
受取手形及び売掛金	62,575	61,889
電子記録債権	13,632	14,101
有価証券	3,304	11,111
商品及び製品	13,927	15,544
仕掛品	19,215	21,575
原材料及び貯蔵品	5,797	6,145
その他	11,725	11,832
貸倒引当金	△69	△54
流動資産合計	191,675	201,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,041	34,558
機械装置及び運搬具(純額)	31,422	34,405
その他(純額)	34,887	32,433
有形固定資産合計	99,351	101,397
無形固定資産		
のれん	32	16
その他	2,552	2,386
無形固定資産合計	2,585	2,403
投資その他の資産		
投資有価証券	36,176	31,593
その他	47,328	47,968
貸倒引当金	△114	△112
投資その他の資産合計	83,390	79,449
固定資産合計	185,327	183,249
資産合計	377,002	385,012

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,080	40,869
電子記録債務	10,442	10,625
短期借入金	2,071	—
未払法人税等	2,690	3,858
賞与引当金	8,372	7,649
製品保証引当金	7,811	9,109
その他の引当金	254	138
その他	34,536	33,185
流動負債合計	107,259	105,436
固定負債		
社債	10,000	10,000
役員退職慰労引当金	358	303
退職給付に係る負債	24,849	24,725
資産除去債務	143	143
その他	2,264	2,174
固定負債合計	37,615	37,347
負債合計	144,875	142,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,654	25,857
利益剰余金	167,619	176,270
自己株式	△5,369	△5,369
株主資本合計	210,760	219,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,629	5,945
為替換算調整勘定	△171	1,057
退職給付に係る調整累計額	3,853	3,489
その他の包括利益累計額合計	9,311	10,491
非支配株主持分	12,055	12,122
純資産合計	232,127	242,229
負債純資産合計	377,002	385,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	231,889	247,541
売上原価	200,821	212,288
売上総利益	31,067	35,253
販売費及び一般管理費	18,276	20,488
営業利益	12,791	14,765
営業外収益		
受取利息	225	242
受取配当金	261	229
持分法による投資利益	40	311
為替差益	167	459
その他	385	302
営業外収益合計	1,080	1,546
営業外費用		
支払利息	56	37
社債発行費	62	—
その他	34	39
営業外費用合計	153	77
経常利益	13,718	16,234
特別利益		
固定資産売却益	60	—
新株予約権戻入益	21	—
特別利益合計	81	—
特別損失		
固定資産除売却損	10	—
特別損失合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	13,789	16,234
法人税等	5,069	5,188
四半期純利益	8,719	11,045
非支配株主に帰属する四半期純利益	576	566
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,143	10,478

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	8,719	11,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,237	332
為替換算調整勘定	2,901	1,426
退職給付に係る調整額	△161	△367
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△52
その他の包括利益合計	3,976	1,339
四半期包括利益	12,696	12,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,910	11,658
非支配株主に係る四半期包括利益	785	726

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことによりミダリカ㈱を持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	110,505	52,704	53,527	216,737	15,151	231,889	—	231,889
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,312	277	8,521	31,111	109	31,220	△31,220	—
計	132,818	52,981	62,049	247,849	15,260	263,109	△31,220	231,889
セグメント利益	3,704	1,969	7,071	12,745	523	13,269	△477	12,791

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額△477百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	118,256	53,665	60,123	232,044	15,497	247,541	—	247,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,185	178	8,002	34,365	137	34,503	△34,503	—
計	144,441	53,843	68,125	266,410	15,634	282,045	△34,503	247,541
セグメント利益	3,405	1,468	8,793	13,667	917	14,584	180	14,765

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額180百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。